

潜在保育士等調査の結果概要（速報値）について

1 調査概要

（1）調査目的

現在働いていないものの、将来保育士等として働く希望のある方への支援策を検討し、今後の幼児教育・保育人材の確保を図るため、県内保育士登録者名簿等を活用したアンケート調査を実施した。

（2）調査実施方法等

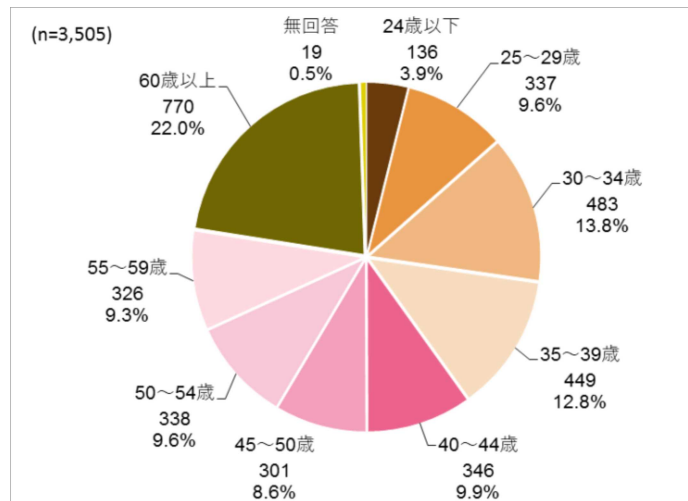
本県の保育士登録者名簿（平成31年2月現在 25,912人）と保育所等在勤者名簿（約10,000人）の突合により、「現在保育所等で働いていない者（推定潜在保育士）」を可能な限り抽出し、アンケート調査票（計20問）を令和元年7月上旬に郵送発送後、8月末までに返送された回答票により、今回、単純集計結果による概要を取りまとめた。

〔最終送付数（郵送不達を除く）11,766人、回答数 3,505人、回答率 29.8%〕

2 主な結果概要〔単純集計（速報値）〕

（1）「問1 年齢」

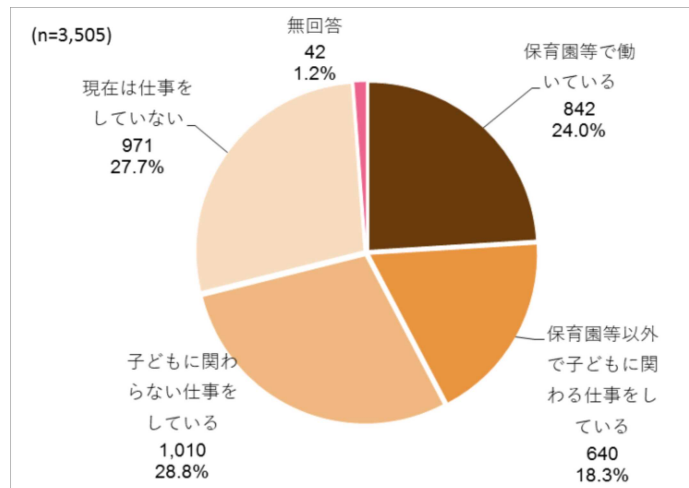
- ・年齢は、「60歳以上」の回答が22.0%と最も高く、「30～34歳」（13.8%）、「35～39歳」（12.8%）と続いている。



（2）「問7 現在の就業状況」

- ・現在の就業状況は、「子どもに関わらない仕事をしている」の回答が28.8%と最も高く、「現在は仕事をしていない」（27.7%）、「保育園等で働いている」（24.0%）と続いている。

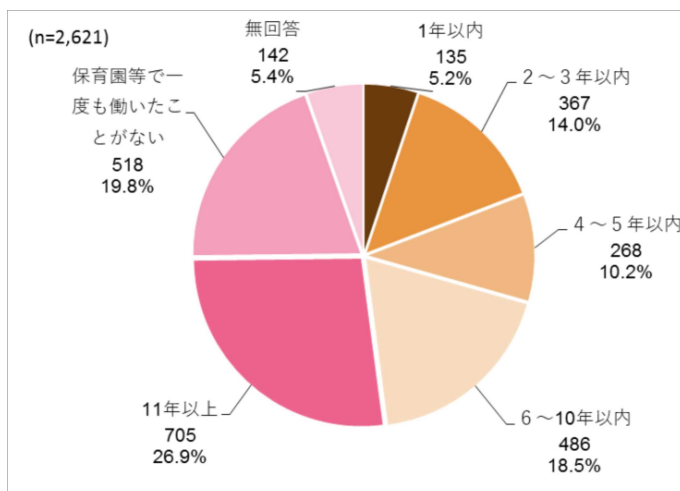
（注）アンケート調査票の発送作業に当たり、発送名簿から「現在保育園等で働いている者」を可能な限り除外する作業を行ったものの、結果として842人から働いているとの回答があった。



※問10、問11の回答対象者…問7で「保育園等以外で仕事をしている」「子どもに関わらない仕事をしている」「現在は仕事をしていない」と回答した計2,621人の回答内訳

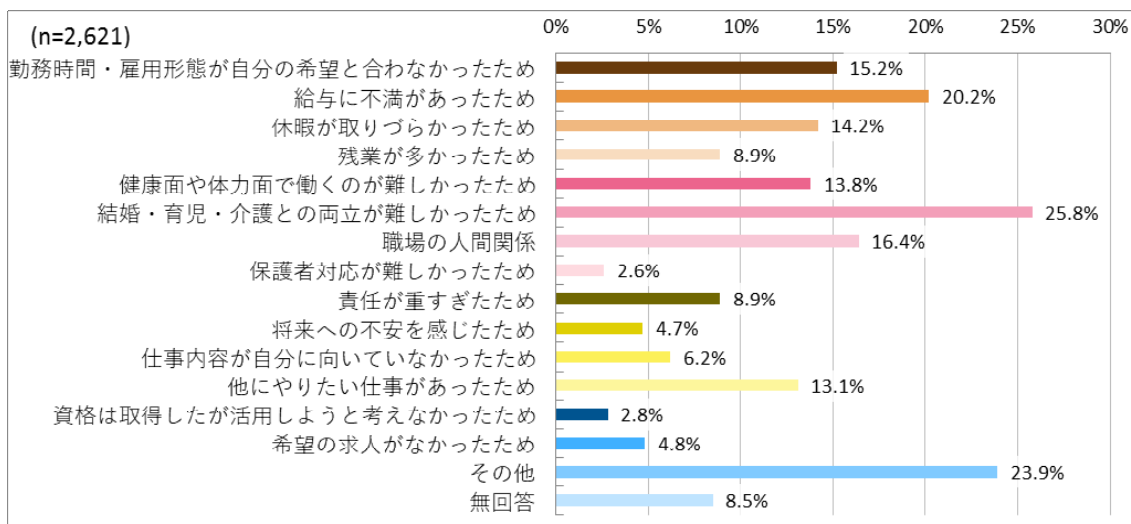
(3) 「問10 保育園等の仕事から離れている期間」

- ・保育園等の仕事から離れている期間は、「11年以上」の回答が26.9%と最も高く、「保育園等で一度も働いたことがない」(19.8%)、「6~10年以内」(18.5%)と続いている。



(4) 「問11 保育園等で働けなかった、又は離れた理由」(上位3つまで選択)

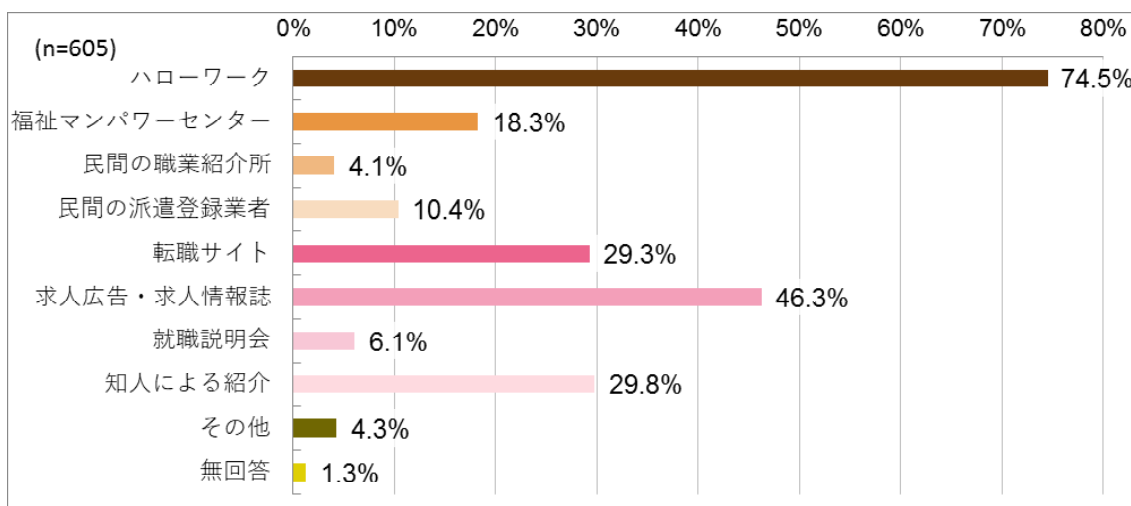
- ・保育園等で働いていない理由は、「結婚・育児・介護との両立が難しかったため」(25.8%)、「その他」(23.9%)、「給与に不満があったため」(20.2%)と続いている。



※問13以降の回答対象者…「今後、保育園等や子ども関係の仕事で働きたい」と回答した計605人の回答内訳

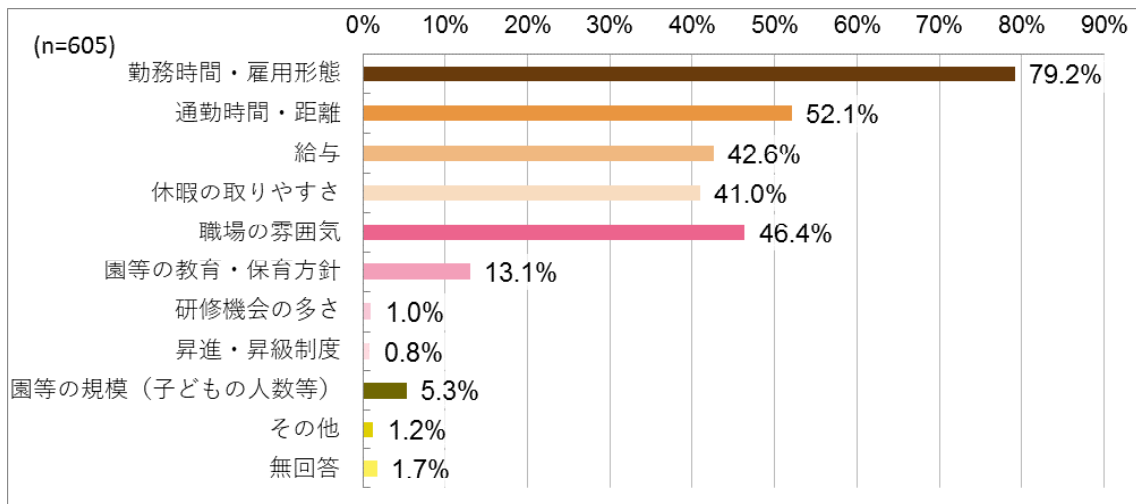
(5) 「問13 再就職先を探す際に使うツール」(上位3つまで選択)

- ・再就職先を探す際のツールは、「ハローワーク」(74.5%)、「求人広告・求人情報誌」(46.3%)、「知人による紹介」(29.8%)と続いている。



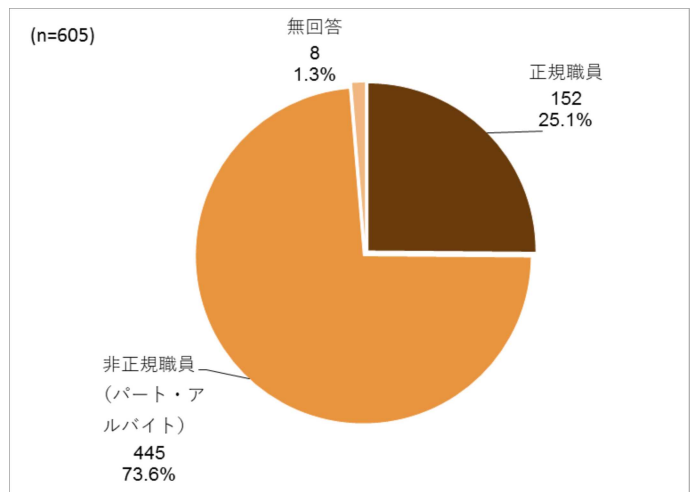
(6) 「問14 再就職先を選ぶ際に重視するもの」(上位3つまで選択)

・再就職先を選ぶ際に重視するものは、「勤務時間・雇用形態」(79.2%)、「通勤時間・距離」(52.1%)、「職場の雰囲気」(46.4%)と続いている。



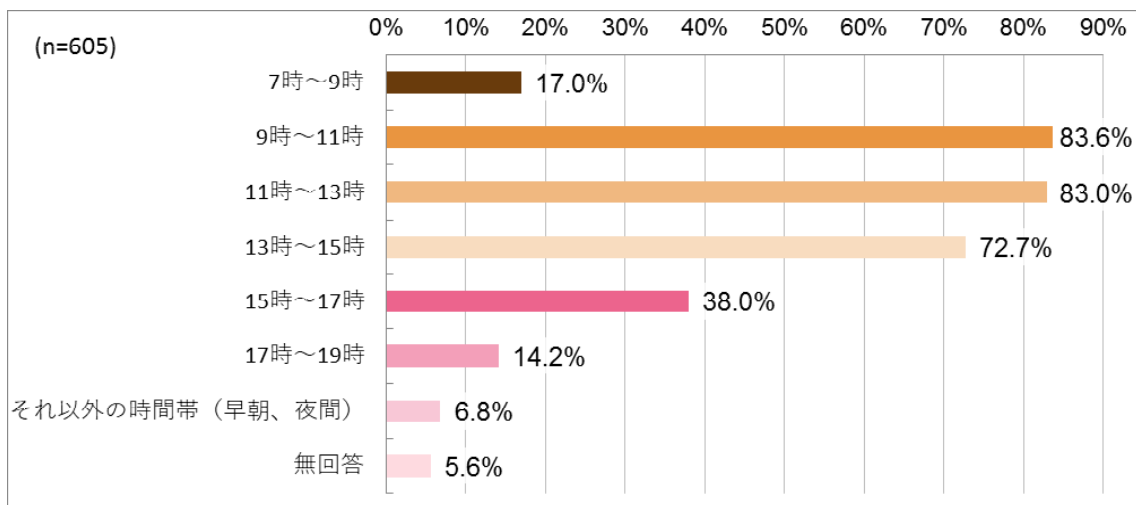
(7) 「問15(1) 働く上での希望する雇用形態」

・働く上での希望する雇用形態は、73.6%が「非正規職員(パート・アルバイト)」と回答している。



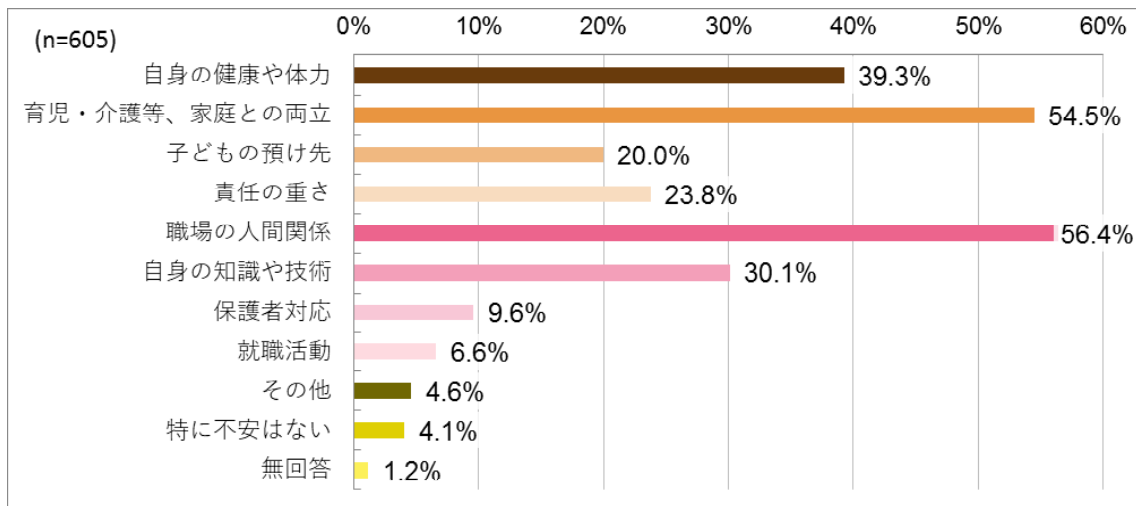
(8) 「問15(4) 働く上での希望する勤務時間帯」

・働く上での希望する勤務時間帯は、「9時～11時」(83.6%)、「11時～13時」(83.0%)、「13時～15時」(72.7%)と続いている。



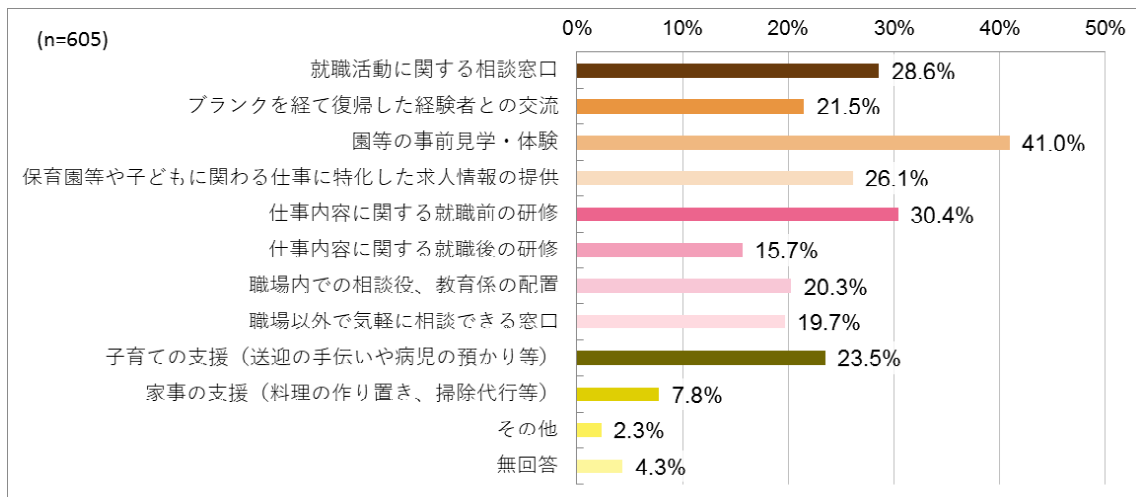
(9) 「問16 働くに当たっての不安」(上位3つまで選択)

- ・働くに当たっての不安は、「職場の人間関係」(56.4%)、「育児・介護等、家庭との両立」(54.5%)と続いており、「特に不安はない」と回答した方は、4.1%に留まっている。



(10) 「問17 働くに当たっての支援内容」(上位3つまで選択)

- ・働くに当たっての支援内容として、「園等の事前見学・体験」(41.0%)、「仕事内容に関する就職前の研修」(30.4%)、「就職活動に関する相談窓口」(28.6%)と続いている。



3 今後の予定

今後、調査結果データからの特徴点を探るためのクロス集計結果を使用し、調査分析結果の取りまとめ作業を行い、令和2年3月中に調査報告書を作成する。

また、報告書作成作業と並行しながら、「幼児教育・保育の人材確保等検討会議」(平成30年度設置、関係団体や保育士等養成校などで構成)を開催し、今後の人材確保に向けた取組に関する意見交換等を進めていく。